

図書便り

男女共同参画センター“いこ～る”プラス
(JR長岡京駅直結長岡京市立総合交流
センター6F)は、男女共同参画に関する
約1,600冊の図書を貸出しています。
ぜひご利用ください！



特集

11月 パープル&オレンジリボンプロジェクト



ヤングケアラーを知っていますか？～現状と支援の課題～



《11/12 講座関連の本》

ヤングケアラー 介護する子どもたち

毎日新聞取材班/著

毎日新聞出版/刊

家族だからという理由で「手伝い」としてしか見てこられなかった「介護」。しかし家族を支えるために、自らの学業や生活を犠牲にせざるを得ないこともある「ヤングケアラー」たちの存在を認知してもらうために記者が丹念に取材し、追いかける過程を描いたノンフィクション。

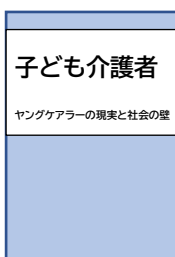
《11/12 講座関連の本》

子ども介護者 ヤングケアラーの現実と社会の壁

濱島淑恵/著

角川新書/刊

祖父母や病気の親など、家族の介護を担う子どもたち。問題が認識される前から研究を重ねてきた著者は、2016年に国や自治体に先駆けて、当事者である高校生への調査を実施。ヤングケアラー研究の第一人者が過酷な実態を明らかにし、当事者に寄り添った支援のあり方を探る。



しんどい母から逃げる！！

田房永子/著

～いったん親のせいに見てみたら案外うまくいった～

小学館/刊

センセーショナルに扱われがちな「毒親」問題を、丁寧に解きほぐし、生きづらさを抱えた人によりそった毒親問題解決書の決定版。生きづらさを抱えた毒親持ちの人たちにむけ、経験者だからこその視点で、親からの呪縛を解いていく過程を漫画化。

家族を卒業します。

久田恵/著

筑摩書房・ちくま文庫/刊

子どもの不登校や家族介護といった、いまだきの家庭問題に右往左往しながらも、明るく乗り切ったワーキングマザーの爽やかエッセイ。



女性の生きづらさ その痛みを語る

信田さよ子/編

日本評論社/刊

女性として生きる中で出会う困難や違和感を、心理臨床という枠を超えて、家族・当事者・社会・性別という多様な位相から語り尽くす。





11 月パープル&オレンジリボンプロジェクト *ジェンダーと暴力*

12 月男性支援講座 *終活はまだ早い？今から始める人生の片づけ*



《11/15 講座講師の本》

多様性とエンパワメント

競争から共生へ・つながるいのち

森田ゆり/著

解放出版社/刊

1990 年代からいち早く多様性とエンパワメントという2概念を日本に紹介し、広めてきた著者によるエッセー集。多様性・エンパワメント/人と人、人と大地をつなぐ瞑想・ヨーガ/子どもと暴力/虐待・DVの4テーマを、経験と実績に基づいたたしかな言葉でつづる。



《11/15 講座講師の本》

トラウマと共に生きる

性暴力サバイバーと夫たち+回復の最前線

森田ゆり/編・著

築地書館/刊

子ども時代の性暴力被害サバイバーたちの赤裸々な証言とトラウマと共に生きる豊かな知恵と躍動するいのち。この問題に先駆的に取り組み続けてきた著者が、世界の最前線の視点と支援の具体的方法を提示する。



《11/15 講座講師の本》

体罰と戦争 人類のふたつの不名誉な伝統

森田ゆり/著

かもがわ出版/刊

体罰と戦争で傷つき、死ぬ子どもたち。

体罰は「しつけのため」戦争は「国を守るため」どちらも、大人の大義名分のもとに正当化されてきた暴力。人類はいつになったらこの両方の悪しき伝統を止めるのだろうか。



《新着》

新版 ずっとやりたかったことをやみなさい

ジュリア・キャメロン/著

菅 靖彦/訳

サンマーク出版/刊

本書は、わたしたちの内側に秘められた「創造的な子ども」を見出し、育て、「ずっとやりたかったこと」をやって創造的に生きるための具体的方法論である。本書のメソッドは、毎日をもっと創造的に生きたいすべての人に役立つものとなっている。



カツオが磯野家を片づける日

後悔しない「親の家」片づけ入門

渡部亜矢/著

SBクリエイティブ/刊

親の介護や自分の終活より大問題の「実家の片づけ」！親と離れて暮らす子世代にいま、実家の片づけという問題が降りかかる。親の介護や死に直面し、相続などと並行して、親の荷物の整理、空き家管理、売却、解体など、さまざまな問題が発生。本著では、磯野家に学ぶ、もめない、後悔しない「実家の片づけ」を学ぶ。

情報コーナーの利用について

貸出：1人2冊まで、2週間（延長可）

対象：長岡京市在住・在勤・在学の人

※図書の貸出しには

「情報利用者カード」の登録が必要です。

カードの登録には、運転免許証など、

本人確認が出来るものをお持ちください。

◇ 編集・発行 ◇

長岡京市

男女共同参画センター

“いこ～る” プラス

〒617-0833

京都府長岡京市神足2丁目3番1号

長岡京市立総合交流センター6階

TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521

E-mail: danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp

開館時間：午前9時～午後5時（日・祝を除く）

